

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。

もくじ

えび人 vol.30	02	相談	09
今号の表紙	03	HUGHUG赤ちゃん	10
公共施設を再開します	04	情報	11
健やかえびな特別編	08		

「広報えびな」の共通マークとルール

日時・日にち 開期間 開時間 開場所 開対象 開定員  
 開内容 開講師 開費用 開持ち物 開その他 開任期  
 開条件 開主催 開Eメール 開ホームページ 開問い合わせ  
 開申し込み 開予約制 開祝日を除く 開休み

 高齢者対象の教室など  えびな健康マイレージ  
 2020対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です  
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬  
 175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください  
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「平日8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

海老名の自然の豊かさを感じて書きました。  
 中新田小学校 大山由琴さん(11歳)



写真

タイトル：かしわ台の散歩道  
 撮影場所：目久尻川沿いの遊歩道  
 撮影者：柏ヶ谷在住  
 山田和男さん



編集雑記

緊急事態宣言が解除されました。発令期間中は、公共施設の休館や相次ぐイベントの中止により、これまで掲載していた情報を誌面でお伝えすることができませんでした。今後、新しい日常が始まり、公共施設も徐々に再開します。市民の皆さんに情報がしっかり伝えられるよう、感染防止策を講じながら編集に努めてまいります。(1)



人とのつながり、仲間と共につくる

40年ほど前に中野に移り住み、しばらくは地域のことを何も知らなかったという渡邊さん。この20年は、自治会長や民生委員、「ミセン館長などさまざまな立場で地域活動をしてきました。「よそから来て自治会長になったのは私が初めてだったんですよ」。地域活動への参加をきっかけに中野の歴史を学び、知るほどに地域への思いは強くなり、「今はここに住んでいる生きがいみたいなものを感じるようになった」とこやかに話します。

熱心な人柄から、さまざまな所から声が掛かり、昨年から中野集会所、あい館を拠点に活動する老人クラブ「中野栄寿会」の会長を務めています。「一人暮らしの高齢者はもちろん、私のように転入して地域のことを知らない人も、一緒になって地域づくりを楽しみたい。中野栄寿会でもみんな力で力を合わせて、仲間づくりと健康づくりをしていきたいです」。渡邊さんが中野に力を注ぐ日々は続きます。



地域の清掃活動前に会員の皆さんとミーティング



地域の史跡や風景などを撮影する中野市民

今月のえび人

渡邊政男さん  
(中野在住・78歳)

海老名ゆめクラブ連合会「中野栄寿会」の会長に就任して2年目。趣味は写真撮影。近所の神社にお参りに訪れる家族を撮影して写真をプレゼントするサービス精神旺盛な一面も。